

## 組込みソフトの人材育成を開始



67年生れ、香川県出身（41歳）  
91年愛媛大理学部数学科卒、（株）リコー入社。07年文部科学省「先導的ITスペシャリスト育成プログラム」にて筑波大学大学院非常勤講師。08年8月リコー退社、9月エクスモーション入社、現職に至る。

### 技術者に感動や自信を与えた

組込みソフト開発の「コンサルティング会社「エクスモーション」を立ち上げ、新たに前職での経験を活かしたモーニングスクールに特化した教育サービスを始めた。「知識の習得だけでなく、モノづくりの感動や自信を与える人材育成サービスを目指す」という。リコー入社2年目に、スキヤナード機

# この人を尋ね

（株）エクスモーション 常務取締役  
エグゼクティブコンサルタント

芳村美紀 氏

能を搭載した同社のデジタル複合機の開発プロジェクトに抜擢された。その際、当時珍しかった構造化手法をソフト開発に適用し、初めてソフトウェア工学に触れた。そこで実績が貢われ、組込みソフト開発を効率化するためのソフトウェア部品化プロジェクトに参加してオブジェクト指向技術を修得、さらに社内に展開するため、中堅社員

から新人まで人材教育を担当した。

その後、ソフトだけでなくハード

やメカの技術者の育成を推進するプロジェクトに移った。「キャリアを棚卸

しすると、人材教育が残るが、このま

まだ組込みソフトから離れていくことになる」と思い悩むなか、オージス

総研で組込み分野におけるオブジェク

ト指向技術の導入支援事業を立ち上げ

た渡辺博之氏に誘われ、ソルクシーズ

の支援のもとで9月にエクスモーションを立ち上げた。「診断」「現場支援」

「人材育成」を軸とした、現場型のト

ータルコンサルティングを指向する同

社で、「リコーでやり残したベテラン

ソフト開発技術者のキャリア転換支援

も行いたい」という。

「児の母であり、子育てをやりながらも10年來の趣味として、リコー在籍時の仲間と仮想競馬ゲーム「ペーパーオーナーゲーム」を続けている。毎年デビューする競走馬の仮想馬主になり、年間で獲得賞金額を競うというもので、「勝っても何かもらえるという訳ではないが、ゲームのおかげで得られた友人関係は宝物」だそうだ。（1）